

東電福島原発事故後の甲状腺検査について

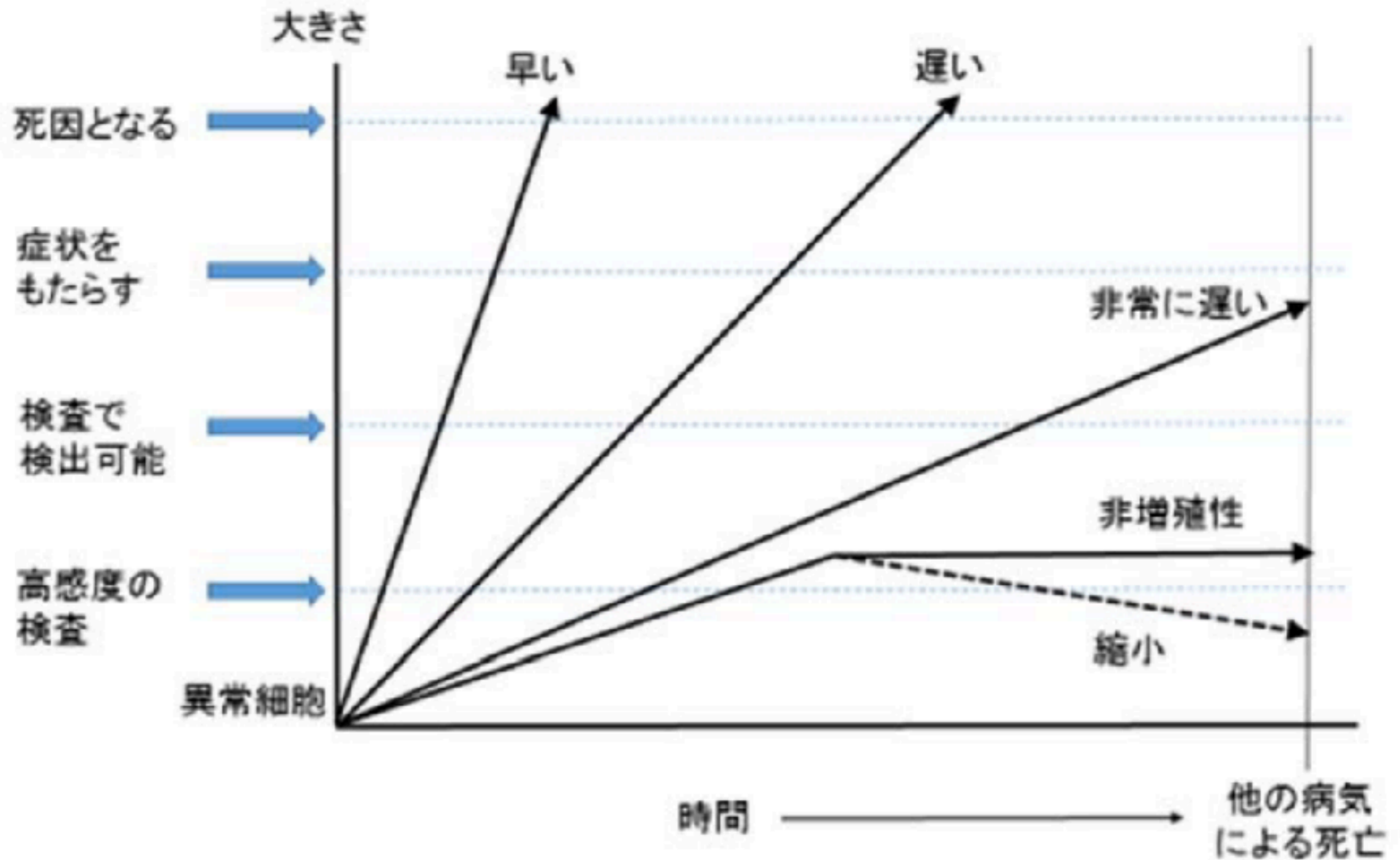
石川県保険医協会 原発いのち未来プロジェクト

種市靖行



2023.6.27

第4回甲状腺検査評価部会 資料5



この時は「過剰発生」「過剰診断」の2択だった (放射線の影響)

福島県における甲状腺がん有病者数の推計

津金昌一郎 (国立がん研究センター)

2014年11月11日

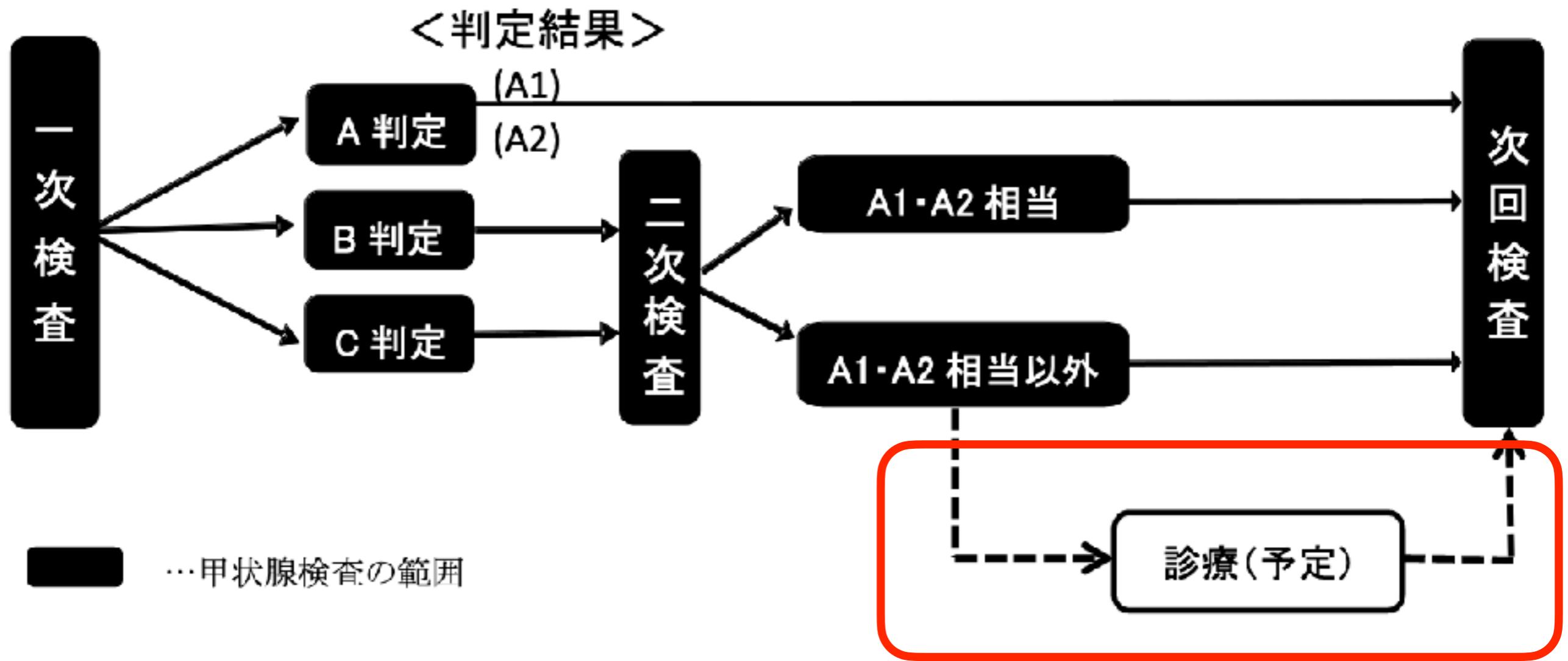
福島県において18歳以下の甲状腺がんが100人を超えて診断されている現状は基本的には何らかの要因に基づく**過剰発生**が起こっているか、将来的に臨床診断されたり死に結びついたりすることがない、いわゆるがんを多数、**過剰診断**ですね、いずれかで考えないといけないのではないかなと。

議事録 P24

第19回甲状腺検査評価部会 (2022.8.1) の議論では「過剰診断」と「スクリーニング効果」の2択に変化

報告されない枠外症例

図 1.検査の流れ





第27回検討委員会 2017.6.5 議事録 P47

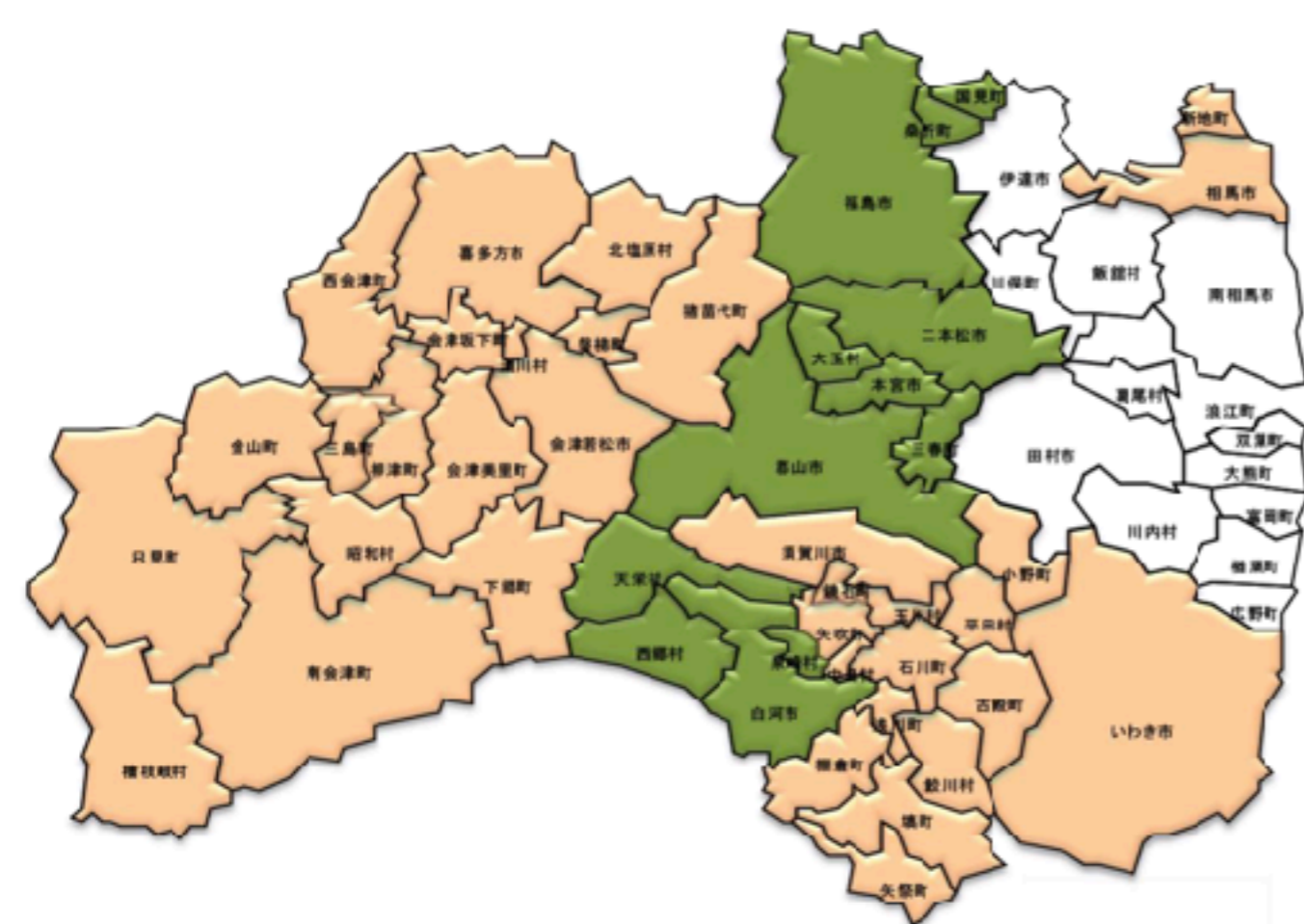
津金昌一郎氏

国立がん研究センターHPより

それから、当然、それとはまた別に、今回の県民健康調査甲状腺検査を受けた人が、その後甲状腺がんが診断されたかどうかということが**保険(診療)に行ったときにそれがカウントされない**。おそらく**福島県立医大の先生たちはこの症例を除外して論文は書かないと思うんですね**。とても国際的、科学的な論文として受理されるとは、**そこを抜かしてそんな論文は書けないと思うので**、当然そこは把握するんだと思います。それは当然、我々とも共有していただきたいというふうには思います。

2023.3.20 確定版が出ている検査4回目までの受診率

	検査1回目			検査2回目		検査3回目		検査4回目	
	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
1次検査受診率	87.5	86.5	75.2	73.4	67.7	65.9	63.2	64.3	59.8
2次検査受診率	90	93.1	93	84.1	84.2	76.2	70.4	74.4	74.4
細胞診受診率	64.3	44.3	29.7	19.1	9.2	7.6	9.0	10.3	9.5



- 平成 23 年度検査実施市町村 (13 市町村)
- 平成 24 年度検査実施市町村 (12 市町村)
- 平成 25 年度検査実施市町村 (34 市町村)

- 平成 26 年度一次検査実施市町村 (25 市町村)
- 平成 27 年度一次検査実施市町村 (34 市町村)



検査受診率の推移

	検査1回目	検査2回目	検査3回目	検査4回目	検査5回目	節目検査
1次検査受診率	81.7	71.0	64.7	62.3	35.2	9.4
2次検査受診率	92.8	84.1	73.5	74.3	68.3	79.3

2次検査の受診率から考えるとこれ以上は増加しないものと考え、今回4巡目検査の確定版とした。保険診療を受けている方もいるし、必ずしも全員が受診するわけではない。（令和5年3月20日第20回甲状腺評価部会）

第47回検討委員会での最新データ

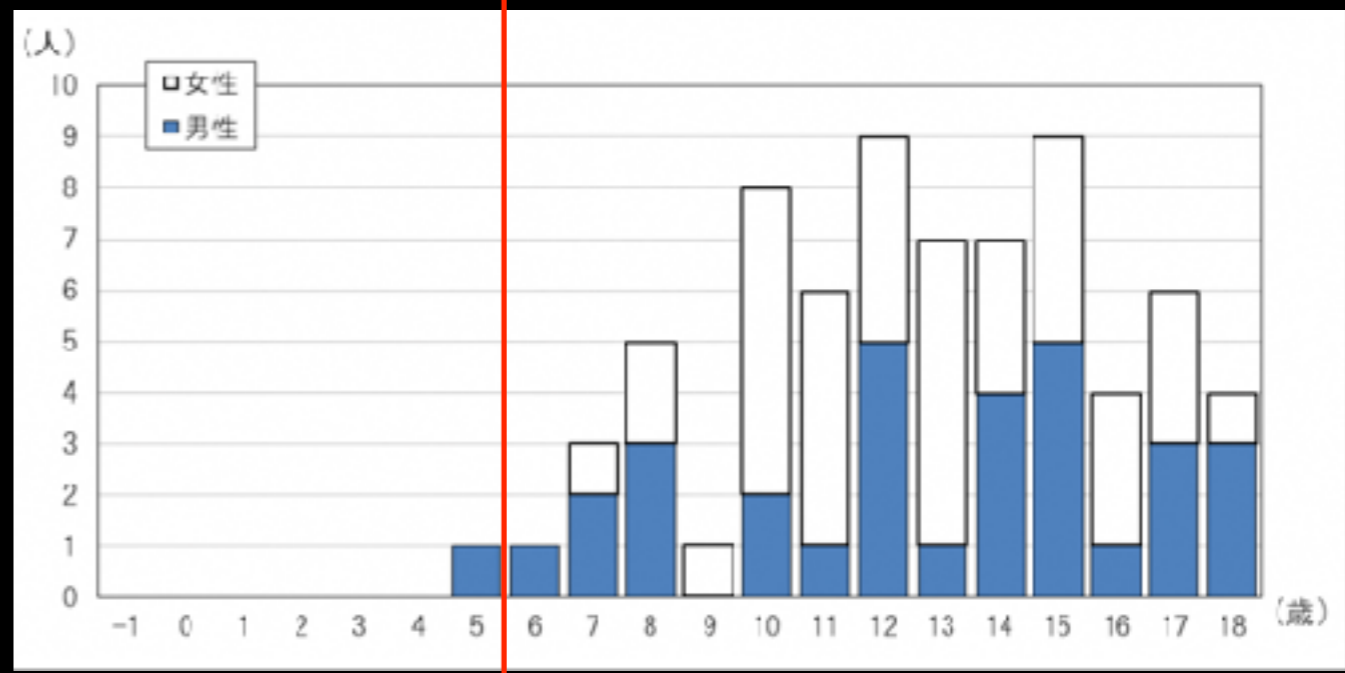
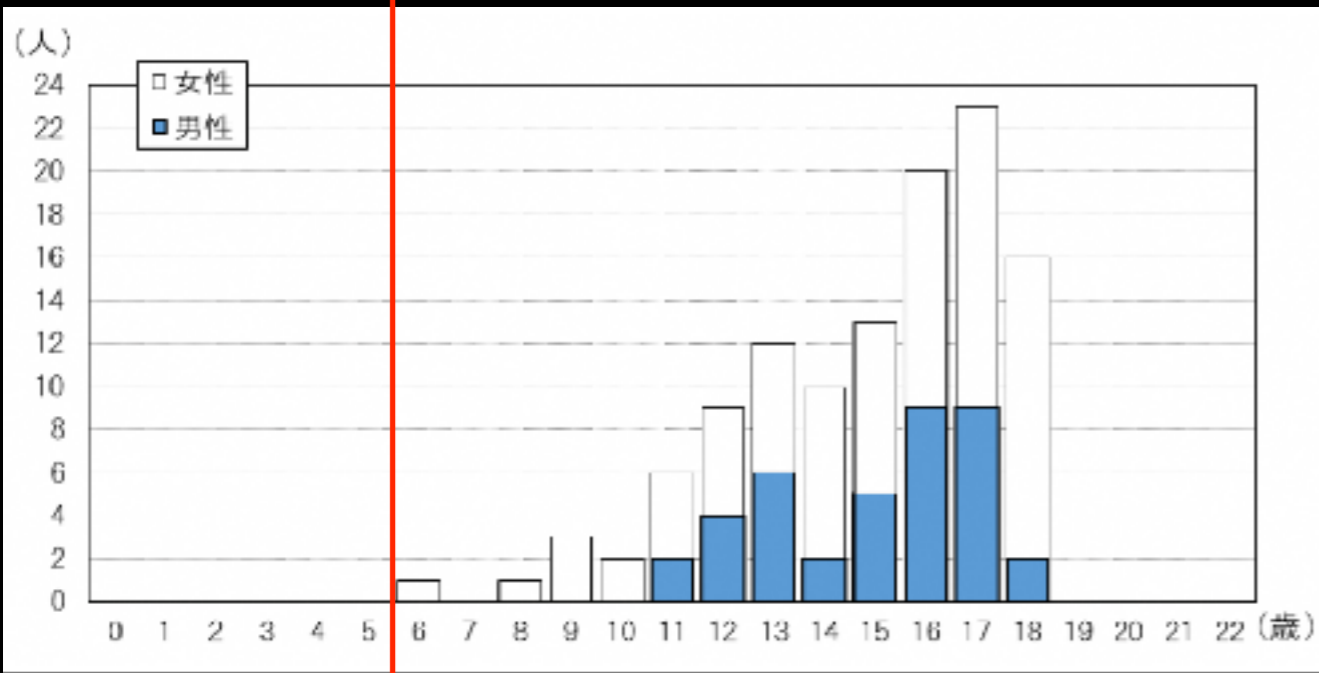
検査（受診率%）	細胞診による 悪性ないし 悪性疑い数	手術症 例数	甲状腺がん 確定数	甲状腺 乳頭がん	甲状腺 低分化 がん	甲状腺 濾胞がん	その他の 甲状腺がん
1巡目(81.7)	116	102	101	100	1	0	0
2巡目(71.0)	71	56	56	55	0	0	1
3巡目(64.7)	31	29	29	29	0	0	0
4巡目(62.3)	39	34	34	34	0	0	0
5巡目(35.2)	26(+3)	16(+9)	16(+9)	16(+9)	0	0	0
節目検査(9.4)	19(+3)	11(+1)	11(+1)	10(+1)	0	1	0
集計外	35	35	19	16	0	2	1
がん登録	43	43	43	不明	不明	不明	不明
合計	380(+6)	326(+10)	309(+10)	260(+10)	1	3	2

() 内の数字は、前回からの増加分

2022.9.30 現在のデータ

1巡目

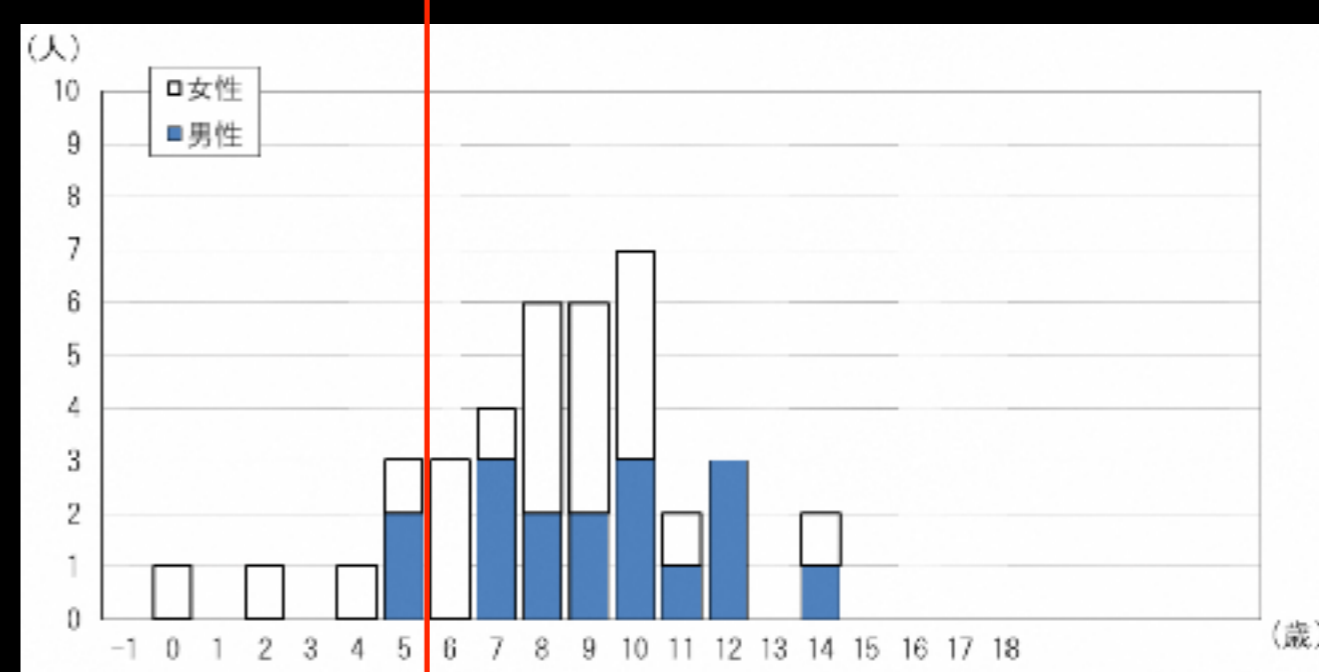
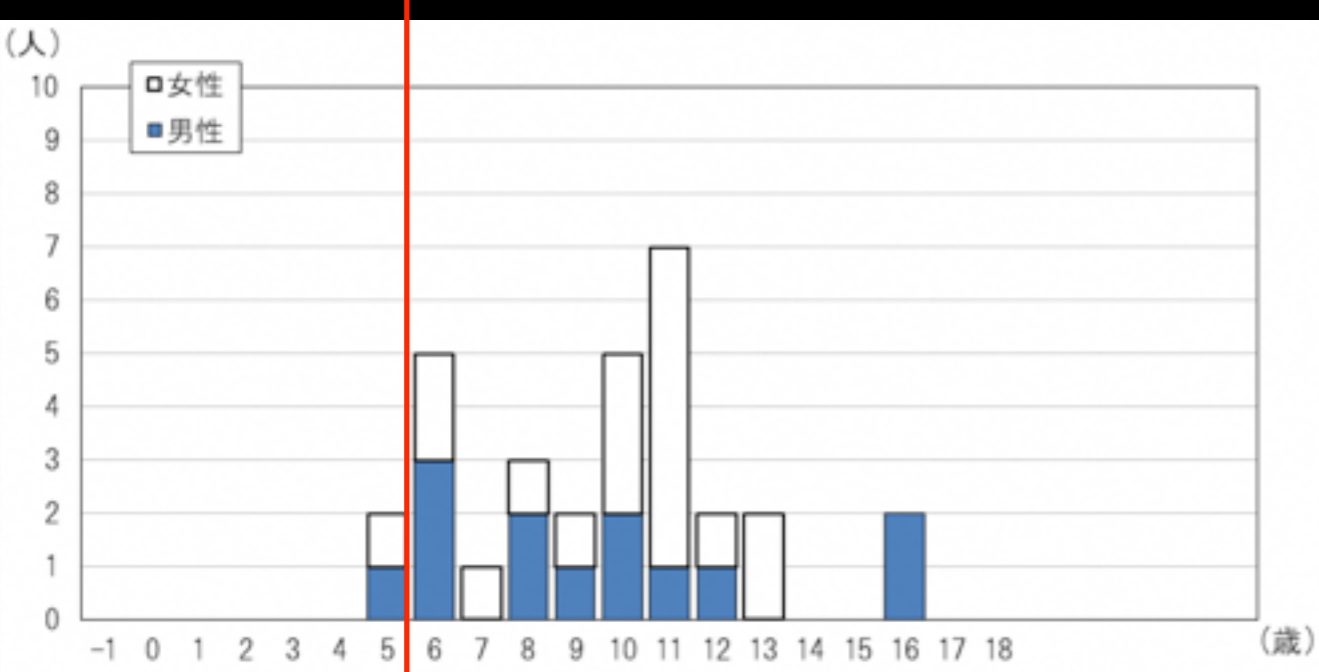
2巡目



3巡目

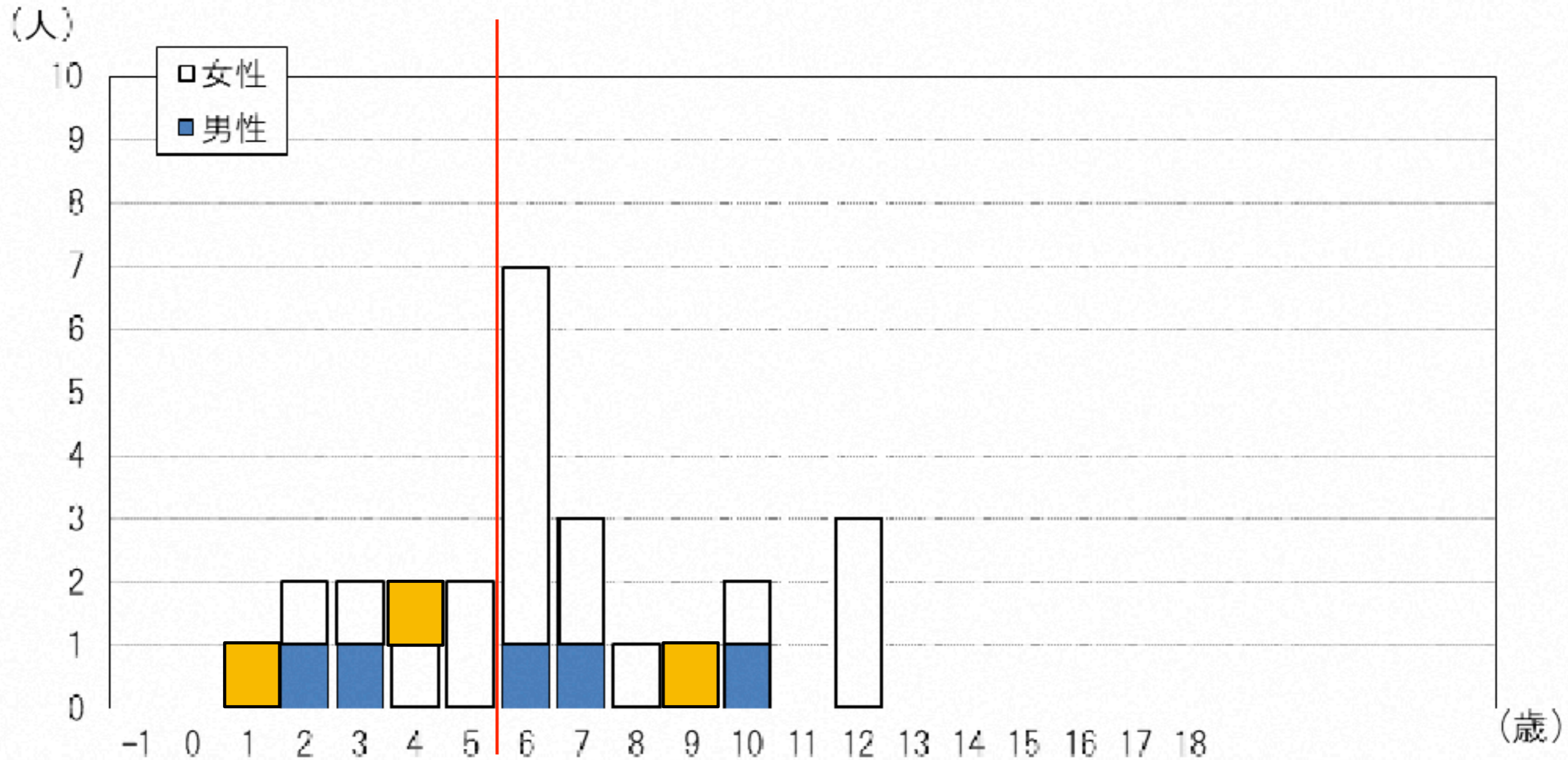
事故当時5歳以下の症例が増えてきて、
検査の回が進む中で若年層に増えている

4巡目



本格検査 4 (検査5回目)

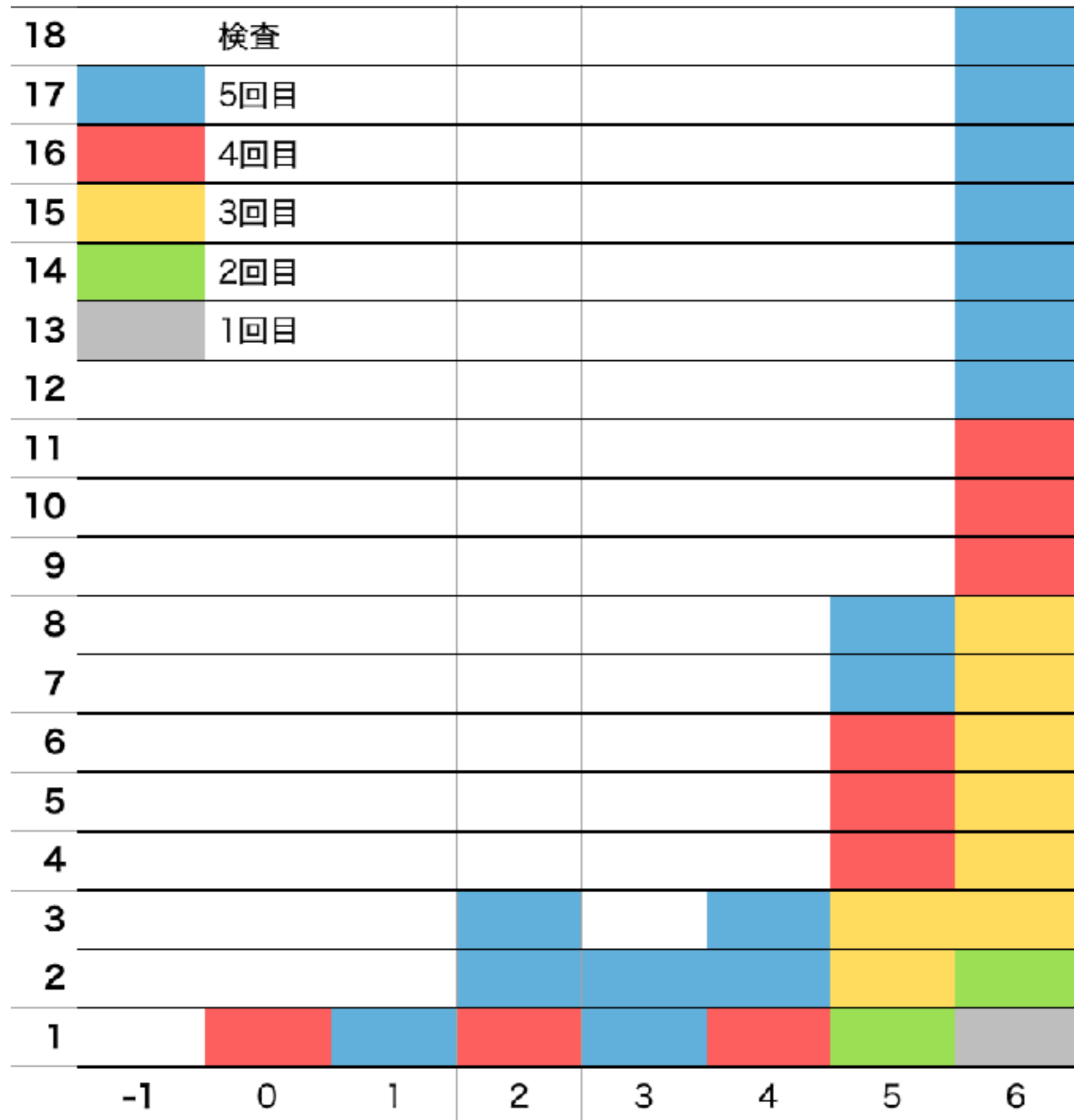
図 4.平成 23 年 3 月 11 日時点の年齢による分布



(人)

事故時6歳以下の症例数

合計36名



(年齢)

診断時 15歳以下の人数

8歳 1名

9歳 2名

10歳 1名

11歳 8名

12歳 12名

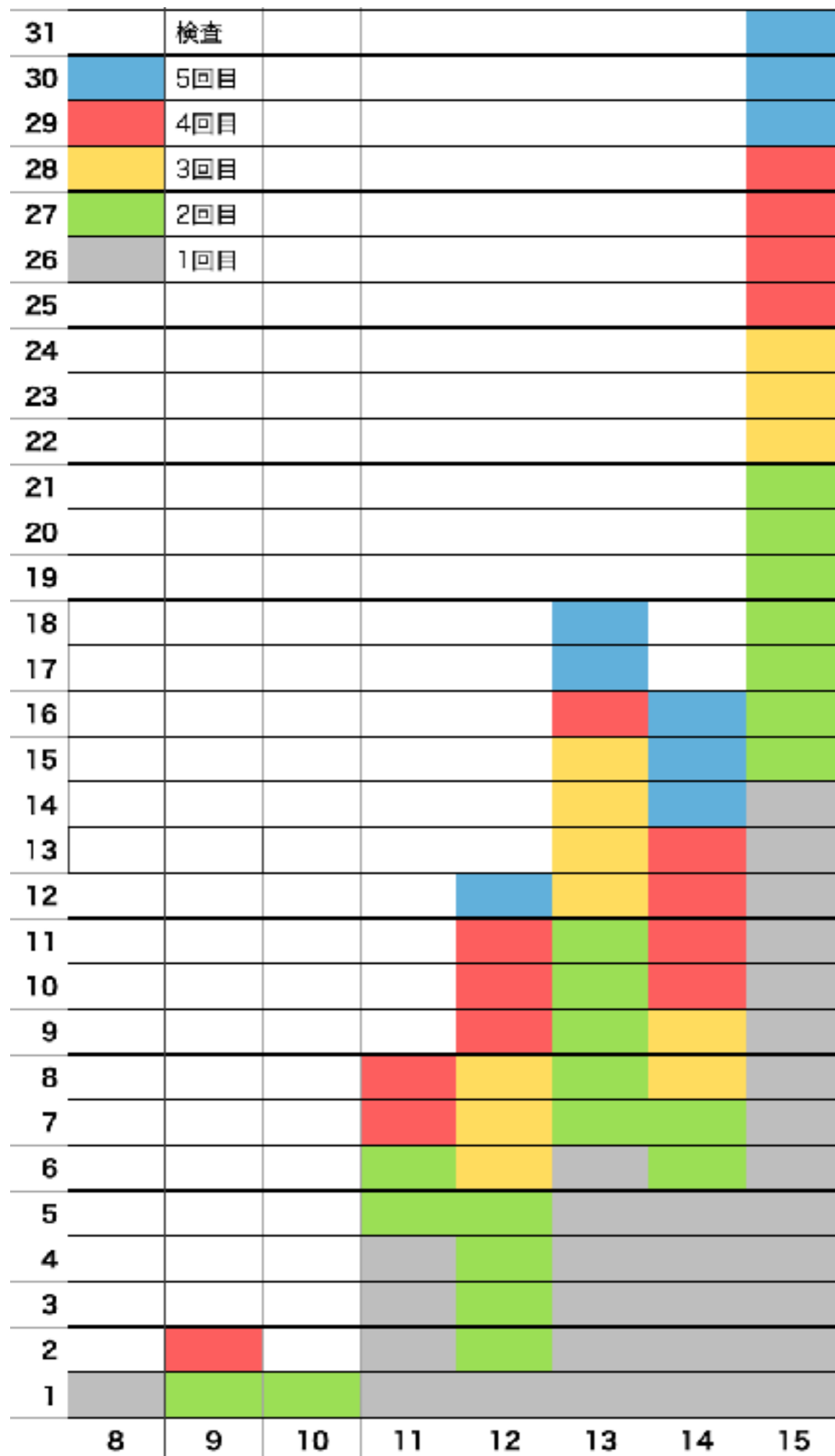
13歳 18名

14歳 16名

15歳 31名

合計89名

29.5%



腫瘍径 30mm以上 合計 13例

	先行検査		本格検査1		本格検査2		本格検査3		本格検査4		前回の検査	
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和1	令和2		令和3・4
第11回	33	34.1										
第12回	33	34.1										
第13回	33	40.5	30.3									
第14回	33	40.5	30.3									
第15回	33	40.5	30.3									
第16回	33	40.5	35.9									
第17回	33	40.5	35.9	17.3								
第18回	33	40.5	35.9	17.3								
第19回	33	40.5	45	17.3								
第20回	33	40.5	45	17.4								
第21回	発表なし	発表なし	発表なし		30.1							
第22回	発表なし	発表なし	発表なし	17.4	30.1							
第23回	33	40.5	45	17.4	35.6							
第24回	発表なし	発表なし	発表なし	17.4	35.6							
第25回	発表なし	発表なし	発表なし	17.4	35.6							
第26回	発表なし	発表なし	発表なし	17.4	35.6							
第27回	33	40.5	45	17.4	35.6	17.5						
第28回	発表なし	発表なし	発表なし	17.4	35.6	17.5						
第29回	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし	17.5						
第30回	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし		33					
第31回	発表なし	発表なし	発表なし	17.4	35.6		33					
第32回	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし		33					
第33回	発表なし	発表なし	発表なし	17.4	35.6		33	発表なし	発表なし			
第34回	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし		33	発表なし	発表なし			
第35回	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし		30.4	17.1	0			
第36回							30.4	17.2	0			
第37回							30.4		29.1			18
第38回									29.4			発表なし
第39回					35.6		30.4		29.4			49.9
第40回					発表なし		発表なし	29.4	28.3			発表なし
第41回					発表なし		発表なし	29.4	29.0			49.9
第42回	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし		30.4	29.4	29.0			49.9
第43回	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし		発表なし	29.4	29.0			発表なし
第44回	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし		発表なし	29.4	29.0	14.7		49.9
第45回	発表なし	発表なし	発表なし		35.6		発表なし	29.4	29.0	14.7		49.9
第46回	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし		発表なし	29.4	29.0	16.2	46.7	発表なし
第47回	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし	発表なし		発表なし	発表なし	発表なし	30.1	46.7	49.9